

名犬の時間

名寄でしかできない思い出と経験を振り返って

だからこそできた経験が多くあります。

私は宮城県から来たのですが、名寄市の雪の多さや冬の寒さ、星の綺麗さには驚きました。

寒いときは外に出ることが少し億劫になっていたり日もありましたが、宮城県では見ることができないダイヤモンドダストを見たり、大学の友達と大学公園で雪合戦をしたりしたことは忘れられない思い出

い出になりました。

名寄市は街中でも星が綺麗に見え、深夜に友達と星の写真を撮りながら散歩しました。星を見ていると時間を忘れ、空が明るくなってくるまで歩き回っていました。名寄市では、人生で初めて流れ星も見ることができて、とても感動しました。

また、名寄市立大学ではそのような道北の自然を活かした

保育を学ぶことができた。

実際に健康の森に行ったり、下川町に訪れて焚き火やスノーウォークをしたりと、自ら自然に触れることの楽しさを学びました。大人になるとそのような自然に触れる機会は減ってきてしまうので、本当に経験できて良かったと思っています。

その他にも、私は元々あまり積極的な性格ではないのです

が、宿泊オリエンテーションのリーダーやサークル長を務めるなど、少人数で暖かい雰囲気のある名寄市立大学だからこそ進んで色々な挑戦をすることができました。

4月からは、新天地で保育士として働きます。新卒のうちは北海道や宮城県とまた異なる環境になりますので、たくさん悩むことがあると思います。さらに、私の勤める保育園は4月から開園の新しい園なので、何もかもが0からのスタートに

なります。

不安もあります。が、このような名寄市立大学で4年間学んできた保育の知識を生かしながら、職

場の同僚や先輩方と

協力してより良い保育を作り上げていきたいと思っています。

社会保育学科4年
石川知佳

